

リコール等情報

リコール情報：ニンジャ 250R・KLX250・D-TRACKER X

(2017年7月3日届出)

《印刷用pdfをダウンロード》

リコール届出番号	4072	リコール開始日	平成29年7月3日
不具合の部位(部品名)	燃料装置(燃料ポンプ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	燃料ポンプにおいて、バッテリーから供給される電圧の変動と、燃料ポンプの製造バラツキにより、内部部品が早期に摩耗することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、摩耗が進行し、燃料ポンプが作動不良となり、エンジンが始動できなくなるおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。		
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	・ 使用者:ダイレクトメールで通知する。 ・ 自動車分解整備事業者:日整連発行の機関誌に掲載する。		

型式	通称名	リコール対象車の車台番号 (シリアル番号)の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数
JBK-EX250K	ニンジャ 250R	EX250K-A00152 ～ EX250K-A49225 平成20年2月18日～平成24年11月27日	19990
JBK-LX250S	KLX250	LX250S-A00072 ～ LX250S-A24843 平成20年1月26日～平成28年12月27日	4677
JBK-LX250V	D-TRACKER X	LX250V-A00030 ～ LX250V-A10681 平成20年1月26日～平成28年12月8日	4396
(計3型式)	(計3車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成20年1月26日～平成28年12月27日	計 29063台

＜ご注意＞ 対象車の製作期間はご購入された時期とは異なる場合があります。
また、対象範囲内であっても、一部に回収済の車両もあります。

ニンジャ 250R

改善箇所説明図 1

KLX250

改善箇所説明図 2

D-TRACKER X

改善箇所説明図 3

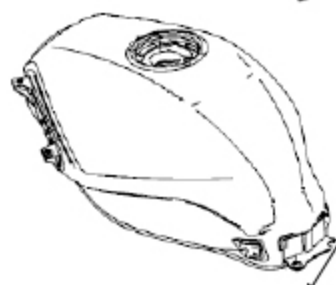
リコール等情報対象車両の検索

車台番号から、対象車両に該当しているか
検索できます

検 索

リコール等情報

改善箇所説明図1 ニンジャ 250R



燃料ポンプ

基準不適合発生箇所

燃料ポンプにおいて、バッテリーから供給される電圧の変動と、燃料ポンプの製造バラツキにより、内部部品が早期に摩耗することがある。そのため、そのままの状態で使用が続けると、摩耗が進行し、燃料ポンプが作動不良となり、エンジンが始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。

注： は、改善部品を示す。

識別：タンク後方上面に識別ペイントを追加する。

[リコール情報へ戻る](#)

リコール等情報

改善箇所説明図 2 KLX250

**改善の内容**

全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。

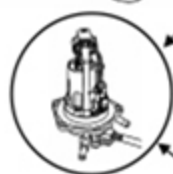
注： ☐ は、改善部品を示す。

識別：タンク後方上面に識別ペイントを追加する。

[リコール情報へ戻る](#)

リコール等情報

改善箇所説明図 3 D-TRACKER X



燃料ポンプ

基準不適合発生箇所

燃料ポンプにおいて、バッテリーから供給される電圧の変動と、燃料ポンプの製造バラツキにより、内部部品が早期に摩耗することがある。そのため、そのままの状態で使用が続けると、摩耗が進行し、燃料ポンプが作動不良となり、エンジンが始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプを対策品に交換する。

注： ☐ は、改善部品を示す。

識別：タンク後方上面に識別ペイントを追加する。

[リコール情報へ戻る](#)